

きれいになるためのヒアルロン酸選び7つのポイント

きれいになるための正しいヒアルロン酸選び7つのポイント

ポイント1

[危ない！安価なバイオ技術製法！ヒアルロン酸ブームの裏側に隠されたその安全性は？](#)

ポイント2

[天然成分は安全なのか？](#)

ポイント3

[なぜヒアルロン酸と低分子ヒアルロン酸っていうのがあるの？その違いは？](#)

ポイント4

[潤いを保つための、製造方法とは？](#)

ポイント5

[きれいになるには、塗るタイプ？飲むタイプ？どっち？](#)

ポイント6

[ヒアルロン酸とコラーゲンの意外な関係とは？](#)

ポイント7

[本当に無添加がよいのか？](#)

3つの新事実 その1

[ヒアルロン酸は、半日で半分量に！](#)

3つの新事実 その2

[低分子だけでは吸収されなかった！](#)

3つの新事実 その3

[ヒアルロン酸とコラーゲンだけではダメだった！](#)

最後に

[乾燥肌を克服し、若々しいお肌になるために！](#)

[お肌の駆けこみ寺TOP](#) > [きれいになるためのヒアルロン酸選び7つのポイント【ポイント7】](#)

ポイント7 本当に無添加がよいのか？

低分子ヒアルロン酸は、飲むタイプのほうがお肌の潤いや弾性力回復に おすすめであることをお話ししたので、飲むタイプ、つまりその錠剤について添加物を考えてみます。

現在はご存知のとおり、食品をはじめ化粧品や健康食品でも添加物を全て表示するようになっていきますので、昔みたいに、「指定成分無添加」などどういう意味なのかよくわからないことが無いようになっていきます。

目的としていない必要ない成分、つまり添加物は、入っていないのが一番です。

それが一番目的にこなっていますし体に優しいからです。この必要ないという表現は、「絶対に必要なもの以外はいらぬ」ということです。

具体的にいきますと、

- 色をごまかす
- 香りをごまかす
- 味をごまかす
- 腐らせない

これらを目的とした、添加物は一切必要ありません。

また通常、錠剤にするためには、その主成分の性状によって添加物が大きく変わってきます。

例えば液体であれば、それを固形にするために粉にしみ込ませたり、形を作るための添加物が必要になります。

医薬品や健康食品など、錠剤やカプセル剤等を作る時には、添加物はとても重要な役割をしていて、本当に大切なモノなのです。



写真1) 水分を含んだヒアルロン酸

ヒアルロン美潤



【初めての方限定】
先着100名様だけ！
ヒアルロン美潤体質確認パックのご紹介

- [▶ お客様の嬉しい声](#)
- [▶ お悩みの声\(＜\)](#)

[▶ Q&Aよくあるご質問](#)

[▶ 製造工場のみみつ](#)

[▶ 添加物に対する薬剤師 森の考え](#)



私たちが健康管理士がみなさまの健康をサポートします。

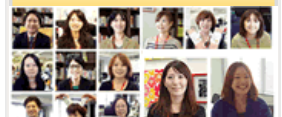
サイトの著者



はじめまして！”お肌の駆けこみ寺”のオーナーの薬剤師 森孝幸と申します。私の商品開発のきっかけは妻でした。私がなぜ”飲むヒアルロン酸”を販売するようになったのか。お時間がある方は一度ご覧下さいネ。きっとあなたも「きれいになれる！」

薬剤師：森孝幸
薬剤師名簿登録番号
251462号

初めてのお客様へ

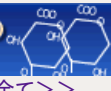


[▶ 会社の紹介](#)

[▶ STAFF紹介](#)

[▶ 個人情報に関する表](#)

ヒアルロン酸の 全て ヒアルロン酸の全て>>



特に純粋なヒアルロン酸は、白いわたのような状態で、さらさらした粉ではありません。さらにほんの少しの水分でも吸収して、透明なジェル状になってしまいます。(写真1を参照)これは、もちろん保湿する能力が高いからです。

100%純粋なヒアルロン酸を固形にすることが技術的にも不可能なので、錠剤化するためには、ヒアルロン酸を他の粉と混ぜて形を作る必要があります。

私は、ヒアルロン酸という主成分の性質上どうしても形を整える添加物が必要であると判断しました。しかし、その添加物は天然成分から取られたもので、一般的にわれわれが口にしているようなものに限ると限定しました。

だから、ヒアルロン酸の入っている錠剤は、無添加ではありません。

しかし、最低限必要な添加物、詳しく言うと形を作るための天然由来の添加物だけなら、問題ないと判断しました。

**これで自分自身の求める
ヒアルロン酸を目指すことができました。**

2012年加筆

余計な添加物を入れないで作る！と口で言うのは簡単なのですが、実際はとても難しいことなんです。みなさんは、例えば料理に合成調味料(添加物のたとえ)を入れないで作るというのと同じように思われるかも知れませんが、これとは全く違う意味合いを持っています。製剤化というのは、例えば料理自体が成り立たなく作れないというような状態になるのです。

製造現場からすると入れないと作れないよ！(怒)のような感じです。詳しくはまた後述します。

(2012年加筆:「森さんそれは無理ですよ」を是非ご覧ください)

[ヒアルロン酸は、半日で半分量に！ 3つの新事実 その1へ>>](#)

<< 前ページ

次ページ >>

ポイント1 危ない！安価なバイオ技術製法！
ブームの裏側に隠されたその安全性は？

ポイント2 天然成分は安全なのか？

ポイント3 なぜヒアルロン酸と低分子ヒアルロン酸っていうのがあるの？その違いは？

ポイント4 潤いを保つための、製造方法とは？

ポイント5 きれいになるためには、塗るタイプ？飲むタイプ？
どっち？

記

[通信販売法](#)

[お支払いについて](#)

[サイトマップ](#)

各種お問合せ



インターネットで

下記お問合せフォームからご質問・ご注文後のお問い合わせなどを承っております。

[お問合せフォームへ](#)

お電話で

ヒアルロン酸やECM・Eに関するご質問をはじめ、メールアドレスをお持ちでないお客さまからのご注文も承っております。

☎0120-14-4871

受付時間:10:30~17:00
(土日祝日休み)

営業カレンダー

色のついている日には商品出荷、電話・メールでの注文確認、メールサポートはお休みです。

会員様限定サイト

ポイント6 ヒアルロン酸とコラーゲンの意外な関係とは？

ポイント7 本当に無添加がよいのか？

**3つの新事実
その1** ヒアルロン酸は、半日で半分量に！

**3つの新事実
その2** 低分子だけでは吸収されなかった！

**3つの新事実
その3** ヒアルロン酸とコラーゲンだけではダメだった！

最後に 乾燥肌を克服し若々しいお肌になるために！

[TOPページ](#)

[このページの上へ](#)